

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

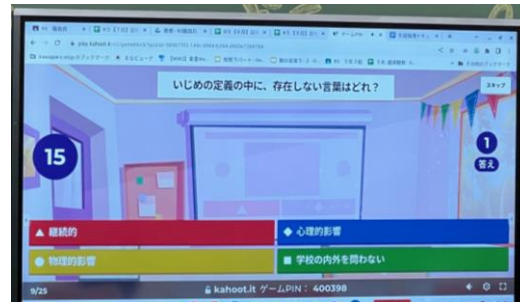
川越市立川越西小学校（埼玉県）

## 【取組内容④】 主体的に研修に参加し、協働的に学び合うための工夫

標準のクラウドサービスなどを活用し、  
教職員が主体的に参加し、協働的に学ぶための研修の工夫です。



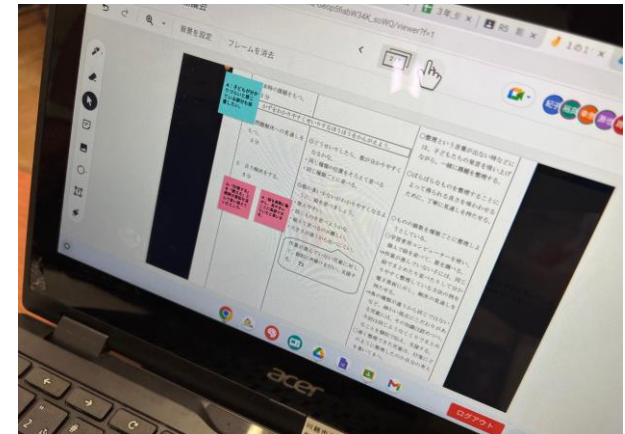
↑授業でも使うクラウドサービスを活用し、  
意欲を高め双方向性を持たせた研修となった。



↑クラウド上のクイズ作成ソフトによる基礎知識の確認が、参加者の実情に合わせた講義のための資料となる。



↑校内授業研究会の全体会は端末の活用を前提として臨む。



↑授業に関する資料をクラウド上で共有し、  
書き込んだものをもとに話し合う。

職員研修ではchromebookを常に傍らに置いて実施した。クラウドサービスを活用して授業と同じように研修を進めたり、資料を共有して意見を協働編集したりして“全員が一人一人関わる”研修を目指した。

▶クラウド上での共同編集だと、他者の考えがすぐ見えるので意見交換がしやすい。会話が生まれるまでの時間が短く、こちらに時間が取れる。